

研究用データセットのシェアリング文化を創る！ 情報学データ資源の共同利用

どんな活動？

情報学研究に有用なデータを民間企業や大学等から受け入れて研究者に提供したり、データや課題を共有する評価ワークショップを実施しています。

何ができる？

データセットの共同利用を通じて、オープンサイエンス、オープンイノベーションの推進に貢献します。また研究コミュニティの創生や活性化を促進しています。

センターの活動内容

産業界のデータを学術研究目的で提供
オープンデータにできないデータを適正な管理の下に提供

大学等研究者作成のデータセットの受入

- ・テキストコーパス
- ・音声コーパス
- ・映像コーパス
- ・アノテーションデータ
など、受入要項を公開



(※民間企業データは個別相談)

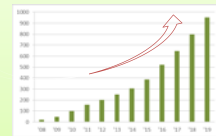
大学等

民間企業



アカデミアの研究者

研究成果の公開



研究成果発表数の推移



<https://dsc.repo.nii.ac.jp/>

評価型WSの企画運営



NTCIR：情報アクセス研究のためのテストベッドとコミュニティ



- ・NTCIRワークショップ
- 1年半サイクルでタスクを実施
- 共有テストコレクションを構築
- ・NTCIRカンファレンス
- 各参加チームの成果を比較評価
- ・テストコレクションの公開

NTCIR-15 カンファレンス

2020年12月9-11日開催 (予定)
<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-15/>

交流の場の提供 「IDRユーザフォーラム」



← データ提供企業のセッション

データ利用者による
ポスター発表 →

今年度は
日本DB学会
データチャレンジ
も併催！

IDRユーザフォーラム2020

2020年11月24日開催 (予定)
<https://www.nii.ac.jp/dsc/idr/userforum/>